

横浜市栄公会堂及び横浜市栄スポーツセンター

指定管理者選定委員会

審査報告書

平成 27 年 8 月

1 経緯

横浜市栄公会堂及び横浜市栄スポーツセンターの第3期指定管理者の選定にあたり、横浜市栄公会堂及び横浜市栄スポーツセンター指定管理者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）は、事業者から提出された応募書類を審査し、面接審査を実施しました。

この度、選定委員会による選定が終了し、指定候補者を選定しましたので、ここに審査結果を報告します。

2 横浜市栄公会堂及び横浜市栄スポーツセンター指定管理者選定委員会

委員長 佐野 昌行（日本体育大学助教）
委員 伊東 一郎（栄区スポーツ推進委員連絡協議会会長）
委員 瀬畑 久美子（栄ソリスティ代表）
委員 立木 正子（税理士）
委員 細田 利明（本郷中央連合町内会自治会代表）

3 指定候補者選定の経過

経過項目	年月日
第1回横浜市栄公会堂及び横浜市栄スポーツセンター指定管理者選定委員会 (選定スケジュール及び公募要項等の検討)	平成27年5月12日(火)
公募要項に関する質問受付(19件)	平成27年6月1日(月)～6月22日(月)
公募要項に関する質問回答(19件)	平成27年7月6日(月)
応募書類の受付(1団体)	平成27年6月16日(火)～7月16日(木)
第2回横浜市栄公会堂及び横浜市栄スポーツセンター指定管理者選定委員会 (面接審査、指定候補者の選定)	平成27年8月18日(火)

4 審査にあたっての考え方

選定委員会では、「横浜市栄公会堂及び横浜市栄スポーツセンター第3期指定管理者公募要項」（以下、「公募要項」という。）においてあらかじめ定めた「評価基準」に従って、応募事業者から提出された応募書類を審査し、面接審査において応募団体からの提案説明及び選定委員による質疑を行いました。

審査点数は各委員140+10～-5点を持ち点とし、評価基準項目ごとに点数を配分しています。審査にあたっては、各委員が評価基準項目ごとに採点し、その平均点を審査得点としました。

なお、第1回選定委員会において、最低基準点を84点（配点合計の6割）とし、この点数を満たさない場合は指定候補者に選定しないと決めました。

<評価基準項目及び配点>

項目	審査の視点	配点
1 安定的な経営姿勢・運営実施体制 【 様式 8 】		
(1)-1 施設の管理運営の基本方針 公会堂	市、区の行政課題及びセーフコミュニティ等の施策を踏まえた当該施設管理の基本方針について示されているか。	25
(1)-2 施設の管理運営の基本方針 スポーツセンター	市、区の行政課題及びセーフコミュニティ等の施策を踏まえた当該施設管理の基本方針について示されているか。	
(2)-1 基本方針を実施する為の目標及び実施策 公会堂	基本方針を踏まえた当該施設分野等の目標及び実施策について示されているか。	
(2)-2 基本方針を実施する為の目標及び実施策 スポーツセンター	基本方針を踏まえた当該施設分野等の目標及び実施策について示されているか。	
(3) 安定的な経営体力と適正な経営情報開示(経営の透明性)	安定的な施設運営管理を行うことに必要な経営体制、経営体力及び適正な経営の情報開示(透明性)並びに類似施設の管理実績について示されているか。	
2 施設の平等・公平な利用の確保 【 様式 9 】		
(1) 公共性・公平性に基いた利用の確保	誰もが平等・公平に利用できる仕組みづくりと、障害児者や高齢者などへの配慮について示されているか。	5
3 コンプライアンス 【 様式 10 】		
(1) 関連法令の遵守体制	指定管理者として要求される個人情報保護、情報公開、行政手続等の法令の遵守体制について示されているか。	5
4 施設の運営とサービス 【 様式 11 】		
(1)-1 利用者本位のサービス提供・利用者の支援 公会堂	「おもてなしの精神」をもって利用者の利便性向上のための新たな取組みを実践・実行できる体制を有している。貸切・個人利用者に対しての支援策も示されているか。	50
(1)-2 利用者本位のサービス提供・利用者の支援 スポーツセンター	「おもてなしの精神」をもって利用者の利便性向上のための新たな取組みを実践・実行できる体制を有している。貸切・個人利用者に対しての支援策も示されているか。	
(2) 窓口対応・接遇向上	「おもてなしの精神」をもった窓口対応・接遇のスキルを向上させるための有効な対策が示されているか。	
(3) 広報・利用促進活動	具体性のある広報・利用促進策について示されているか。	
(4) スポーツ教室等の計画 スポーツセンター	スポーツ教室等の事業計画について具体的に示されているか。	
(5)-1 自主事業の計画 公会堂	質の高い文化的事業や、市や区の文化的行事に関連した事業が具体的に示されているか。	
(5)-2 自主事業の計画 スポーツセンター	オリンピック・ムーブメントや、市や区のスポーツイベントに関連した事業が具体的に示されているか。	
(6) 業務履行体制	安全かつ効率的に業務を履行できる体制について示されているか。	
(7) ホワイエのスペース活用 ※1～※4を参照 公会堂	ホワイエのスペースを有効活用し、文化的で、居心地の良い空間にする施策が示されているか。	
(8) 一体的な管理の効果	合築施設の長所を活かし、市民サービス及び効率性の向上について具体的な施策が示されているか。	
5 管理運営経費 【 様式 12、様式 18～23 】		
(1) 効率的な管理運営	コスト管理計画において中長期計画や実施計画について示されているか。	20
(2)-1 事業予算の計画 公会堂	事業収支計画の根拠資料等が詳細に示されているか。	

(2)-2 事業予算の計画 スポーツセンター	事業収支計画の根拠資料等が詳細に示されているか。	
(3) 適正な委託・調達・雇用	業務委託内容及び金額、事業者選定方法の計画について示されているか。	
6 施設管理 【 様式 13 】		
(1) メンテナンス及び環境保持・環境配慮	施設の点検・修繕計画及びその予算について示されているか。また、清掃、外構植栽の管理や地球温暖化対策等について示されているか。	5
7 安全管理 【 様式 14 】		
(1) 防災計画	本市及び栄区の防災計画を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか。	10
(2) 管理運営体制	施設設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか。	
8 地域との協力 【 様式 15 】		
(1) 地域支援	区民活動、地域活動の促進や地域における文化振興・スポーツ推進事業等の取組みについて示されているか。	15
(2) 地域連携	区民、地域団体及び区との協力・連携体制が示されているか。	
(3) 地域貢献	地域貢献に対する取組みについて示されているか。	
9 モニタリング 【 様式 16 】		
(1) 自己評価・第三者評価	事業の評価を実行するとともに、PDCAマネジメント等の事業改善策について示されているか。	5
合計点数 (140点)		
10 その他特記内容 【 様式 17 】		
		5
11 団体の実績 (既存指定管理者のみ)	第三者評価等の評価が良好であるか。	±5
総合計点数 (140点 +10点~-5点)		

5 応募者の制限

応募事業者（代表団体及び構成団体）について、応募書類の受付時に、公募要項に定める「応募者の制限」に該当しないことを確認しました。

5 公募及び選定に関する事項
(5) 応募条件等について
イ 欠格事項
次に該当する団体は、応募することができません。
(ア) 法人税、法人市民税、消費税、地方消費税等の租税を滞納していること
(イ) 労働保険（雇用保険・労災保険）及び社会保険（健康保険・厚生年金保険）への加入の必要があるにもかかわらず、その手続きを行っていないもの。
(ウ) 会社更生法・民事再生法による更生・再生手続中であること
(エ) 指定管理者の責に帰すべき事由により、2年以内に指定の取消を受けたものであること
(オ) 地方自治法施行令第167条の4の規定により、本市における入札参加を制限されていること
(カ) 選定委員が、応募しようとする団体の経営または運営に直接関与していること
(キ) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）又は暴力団経営支配法人等（横浜市暴力団排除条例（平成23年12月

横浜市条例第 51 号) 第 2 条第 5 号に規定する暴力団経営支配法人等をいう。) であること
 (ク) 2 年以内に労働基準監督署から是正勧告を受けていること (仮に受けている場合には、必要な措置の実施について労働基準監督署に報告済みでないこと)

6 応募団体 (計 1 団体)

横浜市体育協会・株式会社ケイミックス・さかえ区民活動支援協会グループ

7 審査結果

選定委員会において厳正な審査を行った結果、次の団体を指定候補者と決定しました。

指定候補者：横浜市体育協会・株式会社ケイミックス・さかえ区民活動支援協会グループ

8 審査得点 (審査得点は各委員の評点の平均点)

団体名	評価基準項目 配点/審査得点										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	25 点 満点	5 点 満点	5 点 満点	50 点 満点	20 点 満点	5 点 満点	10 点 満点	15 点 満点	5 点 満点	+5 点 満点	±5 点 満点
横浜市体育協会・ (株)ケイミックス・ さかえ区民活動支 援協会グループ	20.0	3.6	4.4	38.4	15.8	4.2	7.4	12.0	4.2	+3.8	+3.6
得点合計 117.4 点 / 配点合計 140 +10~-5 点満点											

9 審査講評

公共施設を管理運営するにあたり安定性が一番重要と考えられるが、構成する 3 団体とも安定性の高い財務基盤を持っており、財務状況は概ね良好であると評価できた。

現在の指定管理者としての実績については、数年前から利用者への接遇やサービスが格段に良くなってきており、改善に向けた取組みの成果が表れていると評価できる。

また、今後の目標や、利用者へのサービス向上に向けた取組みの提案が、今後 5 年間で当該施設をさらにより良いものにしていただけると十分に期待できる内容であった。

一方で、子ども達がもっと栄公会堂を利用できるような企画や参加しやすいイベントの提案が少ないと感じたため、今後はより積極的に実施していただきたい。

10 総評

「横浜市体育協会・株式会社ケイミックス・さかえ区民活動支援協会グループ」は、現指定管理者としての実績に加えて、提案内容も評価できるものであったため、指定候補者に選定した。

今後は、地域住民の方への配慮や、関係者との話し合いを十分に行いながら、栄区民をはじめ利用者のためにより良い改善に努めていただくことを期待する。